

好生館 だより

KOSEIKAN
DAYORI

2020.1

Vol. 45



地方独立行政法人

佐賀県医療センター 好生館

SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171 (代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>



写真:新職員駐車場

CONTENTS

[メッセージ]

理事長あいさつ／館長あいさつ……………1

[好生館ニュース]

第14回 県民公開講座を開催しました／
佐賀県原子力防災訓練に参加しました 他……………2

[診療科の紹介]

小児科／小児外科……………3

泌尿器科／耳鼻いんこう科……………4

看護部だより……………5

プレストセンターの紹介／中央診療部の紹介／感染制御部だより…………6

登録医療機関のご紹介 (千葉内科循環器科, 中尾医院, 熊谷整形外科)…………7

患者・家族総合支援部だより……………8

お仕事の話／医療安全管理部だより／事務部だより……………9

新任医師の紹介／案内板表示灯新設／支援制度説明会

好生館シンポジウム開催……………10

外来医師一覧表……………11

Message

—メッセージ—



理事長 桐野 高明

理事長あいさつ

地域枠学生を育てよう

医師の働く場所は大都市部に集中しやすい。医師の適正な配置を実現するためには、医学部の定員を増減するだけでは不十分で、卒業生がさまざまな地域で活躍しやすい環境を整える必要がある。しかし、それだけでは医師が都市部に多く地方に少ないという問題、医師の地域偏在の問題は解決しない。医師の出身地と、卒業後の働く場所の統計を取ると、日本においても諸外国においても、医師は出身地で働く傾向が強いことがよく知られていた。このことに着目し、卒業後に一定の地域で勤務することを条件として、別枠で入学試験をおこなったり、奨学金を給付したりする「地域枠」の制度が

全国で導入されるようになってきた。そのような地域枠学生は2000年に入って間もなく、徐々に全国で増え始め、最近では医学部定員の約18%が地域枠の学生となっている。大学によっては定員の6-8割が地域枠学生という医学部もある。このような政策の結果、地域枠学生とその出身者は徐々に増加しており、ごく例外的な場合を除いてよく当初の約束通り地域で活躍している。その総数も数年後には全国で1万人を越える。地域医療にとって心強い味方になることは間違いがない。しかし、一方で地域枠学生を大切に育てること、医師になって地域で活動しているときも、彼らが医師として成長するように仕組みを考えることが重要だ。そうしなければ、地域枠学生が本当に生きがいを感じながら地域で医療に取り組んでいくことは難しくなる。われわれ医療関係者が常々心しておくべきことだと思う。

館長あいさつ

新年おめでとうございます

昨年10月22日に「即位の礼」が執り行われました。「高御座」から述べられる天皇陛下のおことばを拝聴し、「令和」という新時代を改めて実感された方も多いのではないのでしょうか。当館では昨年末に診療・検査の質の高さを保証するISO15189の資格更新を、検査部一同の弛まぬ努力で成し遂げました。また、地域医療連携強化として、担当の職員を中心に診療部長とともに連携施設への密な訪問を開始致しました。貴施設へ伺いました際にはよろしくお願い致します。

さて、お隣中国では「独身の日」に電子マネーのみでの4兆円を超える取引が報道され、わが国でもキャッシュレスの普及とともに、5G, IoT, ICT, AIなどが飛躍的に進むことが予想されます。医療分野でも働き方改革の一環として、これら新しいIT技術へのタスクシフトが主流となっていくことを期待しています。「アレク〇、Aさんの診断はなに！」「一番ぴったりの薬を出しといて！」「アレク〇、術後をしっかりとみといて！」ここまでは無理でしょうが、全力で職員の負担軽減に努めてまいります。本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



館長 佐藤 清治

第14回 県民公開講座を開催しました

地域医療連携センター 泉 かおり
係長

10月19日(土)に、当館において県民公開講座を開催しました。「知りたい!脳卒中～寝たきりにならないためにできること～」と題し、当館の脳血管内科及び脳神経外科、脳卒中センターの医師3名と脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の2名が、それぞれの分野より講演を行いました。

当日は10代から90代の方まで幅広く、131名にご参加いただきました。講演後には、理学療法士と作業療法士の4名による脳トレ体操を行い、皆さんに楽しく体を動かしていただきました。参加型企画では、整理券を持たれた方々に骨密度測定、体組成測定、頸動脈エコー、もの忘れテストを楽しく体験していただきました。また、薬剤・栄養・看護・福祉の各相談コーナーも大変盛況でした。たくさんの方々の参加により、大変充実した県民公開講座を開催することができました。

ありがとうございました。



佐賀県原子力防災訓練に参加しました

総務課 庶務係 牛島 卓也

11月30日に佐賀県主催の佐賀県原子力防災訓練が実施され、当館も原子力災害拠点病院として「被ばく傷病者受入れ訓練」に参加いたしました。当館医師、看護師、診療放射線技師や事務職員などの幅広い職種をはじめ、昨年度、原子力災害拠点病院に指定された佐賀大学からも原子力災害医療派遣チームを迎え、傷病者発生時の通報連絡や受入れ準備、処置などを体験し、役割や手順などを確認できる有意義な訓練となりました。



病理解剖体慰霊式

病理部 森 大輔
部長

病理解剖にご協力頂いた方々を対象にした慰霊式を、12月13日にしめやかに執り行いました。

病理解剖は、病気の原因やお亡くなりに至った原因を究明し、今後の医療の進歩と発展には欠かせないものです。当館では毎年、病理解剖にご協力頂いた方々に対し、心からの敬意と感謝の意を表し、慰霊式を行っています。

ご親族もご一緒に参列され、今年度は12御霊を慰霊いたしました。



館内エコロジーガーデンの導入

医事課 坂井 光太郎
課長

当館では10月4日(金)、正面玄関に地球環境保全と患者アメニティの向上のため、館内エコロジーガーデンを導入致しました。

エコロジーガーデンを設置することで館内の空気を浄化し、快適な環境、空間を造り出し、患者さんや、ご来院の皆さまに「安らぎ」「潤い」「憩い」を提供してまいります。



職員駐車場が完成しました

計画推進室 本田 正幸
室長

当館が嘉瀬の地に移転開院して以来、慢性的な駐車場不足がありました。その解消に向けた「新駐車場整備」が昨年11月末に完了し、12月から駐車台数約670台の職員第3駐車場として利用を開始しました。

当該駐車場は、周囲を樹木等の緑地で囲い中央水路に沿って桜を植栽し周辺環境に配慮した施設としています。

この駐車場の完成により、外来駐車場を利用される患者さんをはじめ関係者の皆様にも一層利用しやすい環境を提供できる状況となりました。



令和元年11月末に完成

小児科

小児科医は子どもの総合医

小児科部長 西村 真二



現在、小児科医は8名体制(1名は育児休暇中)で、NICUの交替制勤務を維持しながら、入院診療、一般外来、専門外来、時間外外来と幅広く診療を行っています。特に、中部医療圏では、夜間の小児救急体制が不十分のため、当館が中心となり時間外診療を担い、年間約4000名の小児が時間外外来に来院し、その多くを小児科医が対応しています。

入院症例の多くは、呼吸器や消化器を中心とする急性感染症ですが、食物アレルギーに対する経口負荷試験や低身長などの内分泌負荷試験にも力を入れており、症例数は急激に増加しています。また、専門外来は、佐賀大学などの協力も得ながら、循環器・アレルギー・内分泌・神経・腎臓・血液・代謝・精神と多岐にわたります。さらに、教育面では、専攻医基幹型プログラムを有しており、初期臨床研修医のみでなく、専攻医の教育にも力を入れています。このように、我々小児科医は、新生児から時間外診療、専門外来診療、教育と子どもの総合医として頑張っています。

現在、小児科医は8名体制(1名は育児休暇中)で、NICUの交替制勤務を維持しながら、入院診療、一般外来、専門外来、時間外外来と幅広く診療を行っています。特に、中部医療圏では、夜間の小児救急体制が不十分のため、当館が中心となり時間外診療を担い、年間約4000名の小児が時間外外来に来院し、その多くを小児科医が対応しています。

入院症例の多くは、呼吸器や消化器を中心とする急性感染症ですが、食物アレルギーに対する経口負荷試験や低身長などの内分泌負荷試験にも力を入れており、症例数は急激に増加しています。また、専門外来は、佐賀大学などの協力も得ながら、循環器・アレルギー・

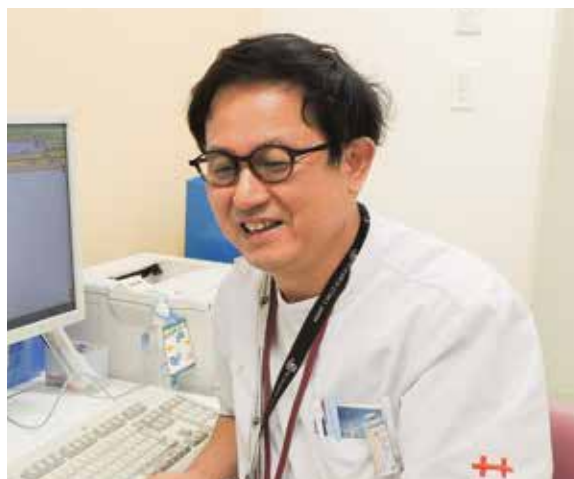


小児外科

小児外科の守備範囲

通常、患者年齢の対象は16歳未満となっていますが、生まれてすぐに手術が必要となるお子様は、産科医師の仲介を得て胎児の頃からご両親と面談して出生後の治療プランを立てています。また、幼少期に手術を行ったお子様で、16歳を過ぎても治療を継続しているお子様も、定期的にフォローを行って成人外科への橋渡しを行っています。元来成人一般外科から派生した科ではありますが、小児外科専門医が診察をすることで、より適切で安心した医療が提供できると考えております。お気軽にご相談ください。

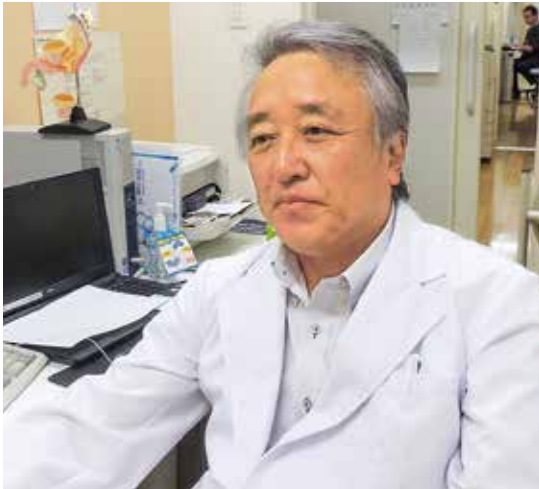
小児外科部長 村守 克己



泌尿器科

泌尿器科 スタッフ交代がありました

泌尿器科部長 徳田 倫章



の九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツト)にも紹介しています。

外来は週3日(月火木)で行っており、初診時にも迅速検査を心がけておりますので、朝早めの受診紹介をお願いいたします。

医師は、徳田、諸隈、早川、中村、近松の5名体制で、年間400例前後の手術を行っています。手術は、尿路結石、膀胱癌の内視鏡手術が多く、腎癌、腎盂尿管癌、前立腺癌等の腹腔鏡手術も行っています。

前立腺癌に関しては、佐賀県では転移性進行癌で見つかる患者さんが多く、早期発見が可能なPSA検査の普及が望まれます。前立腺癌が疑われれば、好生館では針生検検査を手術室で行っています。入院での生検となりますが、痛みはほとんどなく、肛門からではなく会陰部からの針生検で、出血や感染症などの合併症も少なく高い診断率で行えています。前立腺に局限している癌では、ロボット支援前立腺摘除術、放射線外照射で根治を目指しています。また希望があれば鳥栖



耳鼻いんこう科

難治化する副鼻腔炎には最新の設備と治療実績で

当科は主に入院を必要とする救急疾患ならびに良性疾患を対象に診療を行っています。現在、私と元気な若手医師併せて3名で年間500名弱の入院患者を診ています。その多くは手術目的の入院ですが、なかでも副鼻腔炎手術に力をいれており、九州の主要医療機関の中でもトップクラスの手術症例数をあげています。近年は、難治性アレルギー疾患のひとつである好酸球性副鼻腔炎が増加し、手術が高度化しています。また、従来、外切開が適応となるような前頭洞、眼窩、上顎洞外側などの病変に対しても、内視鏡下手術が導入されるようになってきました。



耳鼻いんこう科部長 宮崎 純二



これらに対して、ハード面ではナビゲーションシステム、最新のデブリッダ(専用の切除機器)、ハイドロデブリッダ(洗浄機器)、ハイビジョン内視鏡等を導入し、高い手術実績を得ております。今後も万全の体制を整え、安心安全な医療をお届けしたいと思っております。

メイヨークリニックでの海外研修



2019年9月から10月の3週間、木村看護教育振興財団の海外看護研修助成事業にて米国（ミネソタ州）のメイヨークリニックで研修をさせていただきました。

患者ファーストのチーム医療や多くの看護職の活躍を実際に見学することができ、大変貴重な経験となりました。

今後は日々の臨床に少しでも還元できるように努めていきたいと思えます。

8階東病棟看護師 柴山 薫



MAYO CLINIC



Caring Canines Program



Patient Education Center

ナースエイドのユニフォームが新しくなりました

好生館では平成10年から、看護補助業務を担う看護助手を採用し、看護部の一員として患者のケアを行っています。

令和元年7月に「看護助手」から「ナースエイド」へ呼称を変更し、それまで着用していたキャップを廃止しました。11月からはユニフォームを新調しました。ユニフォームは、ナースエイドの方々がデザインや着心地を確かめたうえで、5つの試着品の中から選択しています。自分たちが選んだユニフォームを着用したからでしょうか、ご覧のように素晴らしい笑顔です。



超高齢化社会に突入し、患者さんのお世話や見守りなど、今後益々ナースエイドの役割が拡大されます。新しいユニフォーム同様、気持ちも新たに患者さんのお世話をいたします。



乳がん検診を受けましょう

乳がんは2019年には92,200人が罹患すると推計されていて、これは11人に1人が乳がんを患う計算になります。乳がんは日本人女性の最も注意しなければならないがんのひとつです。

乳がん検診として推奨できる検診方法は「乳房X線検査(マンモグラフィ)単独法」で、「視触診単独」は死亡率減少効果を判断する証拠が不十分であるため、対策型検診(住民検診)として実施することは勧められていません。

佐賀県の乳がん検診受診率は、ここ数年45%前後で全国平均レベルです。しかし欧米諸国では軒並み80%以上と高く、佐賀県の受診率は必ずしも十分な数字とは言えません。乳がん早期発見のために、是非、乳がん検診に興味を持って



センター長
白羽根 健吾

“定期検診”を受け、更に継続することをおすすめします。当センターは2次検診(精密検査)機関として対応しています。



中央診療部の紹介(栄養管理部) 管理栄養士・調理師一丸と なってがんばっています

栄養管理部の業務は、入院患者さんへの「食事提供」と、低栄養の予防改善や栄養指導を行う「栄養管理」の大きく分けて2つあります。

管理栄養士は、患者さんに直接お会いしてアレルギーや入院前の食事状況を聞き取り、栄養状態を把握し、提供する食事内容を検討します。また、栄養サポートチーム(NST)などチーム医療の一員として病棟活動を行っています。調理師は、様々な制約の中でもおいしく食べられるように



栄養管理部 栄養管理長
小根森 智子

調理の工夫を行い、クックチルを主体とした病棟・食堂対面配膳で食べる環境にも配慮しています。

疾病治療のために栄養の質と量をコントロールする食事療法と、見た目や味、香り、環境などを総合したおいしさを提供する「食事は文化」を両立させるべく、今後も取り組んでいきます。

感染制御部だより

たかが手洗い、されど手洗い

手洗いは誰にでもできる最も簡単で、最も効果的な感染予防の方法です。正しく手を洗うことにより、私達の手を介して広がる様々な病原体に感染する機会を減らすことができます。

ユニセフ(国連児童基金)は、正しい手洗いを広めるために毎年10月15日を「世界手洗いの日」と定め、世界各国で普及活動を行っています。当館でもこの日に合わせ毎年クリーンハンドキャンペーンを開催し、患者さん、ご家族、医療従事者に対する手洗い啓発活動を行っています。



部長
福岡 麻美

これからインフルエンザやノロウイルス感染症の本格的な流行シーズンを迎えます。正しく手を洗い、自分のからだを病気から守りましょう。



2019年度
クリーンハンド
キャンペーンin好生館

い りょう ほう じん ち ば な い か じ ゅん かん き か
医療法人 千葉内科循環器科



- 〒840-0815 佐賀県佐賀市天神2丁目3番38号
- TEL 0952-22-7531
- 診療科：内科、循環器科、胃腸科、人工透析
- 開業：昭和40年4月
- 院長：千葉 未知夫



【アピールポイント】

血液透析が業務の大きな部分を占めている医院ですが、一般診療も種々の検査を含め行っております。また、透析患者さんのための入院設備もあります。

【モットー】

今日の不安を明日の安心に

【趣味、休日の過ごし方】

時々ゴルフ
旅行も好きですがなかなか行けません。



【医師を目指した理由】

事務系の仕事より自然科学の仕事をしたかったのと、父の影響もあったのでしょうか。

【院長先生から一言】

患者様の急変や、専門各科への精査依頼など好生館の皆様には大変お世話になっています。また、維持透析患者さまも御紹介いただき、今後とも連携のほどよろしくお願いいたします。

い りょう ほう じん な か お い いん
医療法人 中尾医院



- 〒840-0825 佐賀県佐賀市中央本町1-22
- TEL 0952-23-3213
- 診療科：皮膚科、内科、泌尿器科
- 開業：昭和14年6月10日
- 院長：中尾 偕主



【アピールポイント】

今年80周年を迎えました。現在私が2代目、息子が3代目になります。地域に密着し、若い方から高齢の方まで幅広く受診されており、関連の施設に入所中の方々も生き生きと過ごされています。また、娘が漢方薬局(病院向かいの漢方薬司)にてオーダーメイドの生薬(煎じ薬、粉薬)を作っています。

【モットー】

誠心誠意

【趣味、休日の過ごし方】

周辺の山や海までドライブ
先日は県外までお菓子を買に行きました。



【医師を目指した理由】

昔、盲腸をこじらせ腹膜炎になり、当時の主治医の先生が優しかったため、子ども心に憧れ医師を目指しました。

【院長先生から一言】

最近はインターネットの発展など情報化社会がさらに進んでおり、病気に対する患者さんの意識が大変高まっています。そういった医療背景からより慎重に診療に取り組んでいます。

い りょう ほう じん く ま が い せい けい げ か
医療法人 熊谷整形外科



- 〒840-0023 佐賀県佐賀市本庄町袋275-1
- TEL 0952-25-3288
- 診療科：整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 開業：昭和57年2月
- 院長：熊谷 洋幸



【アピールポイント】

小児から高齢者まで、小外傷・交通事故から変性疾患まで外来・入院と幅広く整形外科のプライマリーケアを行っています。

【モットー】

開業して38年間患者さん中心の医療を心懸けています。

【趣味、休日の過ごし方】

日祭も午前中は入院患者さんの診療を行い、あと書類書きをしています。時々テニスをしています。



【医師を目指した理由】

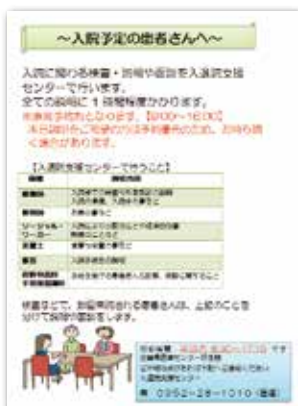
小さいときはよく熱を出しており、一度死にかけたのをDrに助けてもらったことがあります。

【院長先生から一言】

好生館・他院の先生と連携し、助けてもらいながら医療を通じて地域社会に少しでも貢献できればと願い日々診療に努めています。

患者・家族総合支援部だより

入退院支援センターだより



予約制を導入します

入退院支援センター開設より1年半が過ぎました。入院前の説明を行っている診療科は10診療科になりました。診療科増加に伴い、1日の対応患者さんが30~40人と増加しております。1人の患者さん対応に1時間ほどを要します。そこで、待ち時間をできるだけ解消するために、予約制を導入させていただきます。

皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

入退院支援センター
副看護師長
河内 志津子



がん相談支援センターだより

がんと向き合い前向きに生きることが 伝わった「がん県民公開講座」

12月7日、「がん治療と意思決定」をテーマに開催した令和元年度がん県民公開講座は、251名が参加され、これまでの開催で最多となりました。講演では、日本対がん協会会長 垣添忠生先生より「私は難しい事態にどう向き合ってきたか?」をテーマに、ご自身の罹患やご伴侶様の旅立ちを体験されたこともお話し頂きました。また、佐賀県健康増進課の北嶋係長より「早期発見のための、がん検診のすすめ」と題して啓発の視点でお話し頂きました。講演を聴いた皆様が、がんと向き合いどう生きるかを考える契機にして頂く場となりました。

1階フロアでは、患者会、支援団体等からの3分間スピーチと関連動画を巨大スクリーンに投影してご覧

頂くなど、就労相談窓口や、「治療と仕事のお役立ちノート」等、がんと向き合うなかで、自分のもっているチカラを維持するために役立つ情報提供の場となりました。正しい情報を掴んだうえで治療することの大切さを認識し、体験者が語り合う場づくりは、当館の重要なミッションです。



垣添先生ご講演の写真



集合写真

相談支援センター
係長
大石 美穂



地域医療連携センターだより

『初診紹介患者の時間指定予約』(事前予約)の 診療科を追加しました

10月24日より皮膚科、11月1日より小児科(一般外来)、婦人科、心臓弁膜症外来の受付を開始いたしました。

これにより、現在5つの専門外来及び28の診療科で事前予約受付を行っております。

当館はご紹介いただく患者さんの待ち時間の短縮、

円滑な外来診療を目的とし、事前予約をお願いしております。ご紹介の際は、ぜひ事前予約をご利用いただけますようよろしくお願いいたします。
※小児科(専門外来)につきましては、運用の変更はございません。

地域医療連携センター
係長
泉 かおり



知っていますか

お仕事の話

その8 『公認心理師』 心理に携わる心の専門家です

公認心理師は心理学の専門的知識や技術をもって、心の問題を軽減したり解決する専門職です。仕事の内容は、心理状態を観察し分析すること(心理検査など)、心理に関する相談や助言などの援助業務(カウンセリングなど)、心の健康に関する知識の普及、そして家族の方への相談や援助も行います。好生館では、微力ながら産科の産後面談や精神科リエゾンチーム、また健康管理室の一員として努めております。

精神科
臨床心理士
渡邊 浩子



医療安全管理部だより

画像診断レポートの既読管理システムを導入し、見逃しによる医療事故を防止

画像診断レポートの確認不足により悪性腫瘍の診断が遅延し、患者さんに重大な被害を与えた報道がされていますが、当館では昨年2月より既読管理システムを導入しました。これにより、オーダーした主治医が画像診断レポートを既読状態にしないと、未読状態である知らせ(アラート)が電子カルテ上に出ます。また偶然に見つかった悪性所見等があると、読影した放射線専門医が主治医にフラグを立てて知らせます。さらに医療

安全管理部で既読状況を一括管理し、見逃しによる医療事故の防止に努めています。

副館長
(医療安全管理部長)
内藤 光三



画像診断レポートに既読ボタンを表示

事務部だより — 企画経営課 —

経営の質向上に取り組んでいます

みなさまに安心、安全な医療を提供するためには、安定した経営基盤の構築・維持が重要となります。企画経営課では経営の質を上げるために、経営・課題抽出・解決案の策定など、各種分析を行っています。またそれ以外にも、次のような新たな取り組みのサポートを通じて、より良い組織づくりに関わっています。

- ▶ 患者さん・ご家族に安心して入院していただくための、入退院支援センターの立ち上げ・運用
- ▶ 好生館の良さをもっと知っていただくための、ホームページのリニューアル
- ▶ 医療の質を確保するための各種マニュアル・手順書・ガイドライン等を一元管理する文書管理システムの導入
- ▶ 安定的な紹介患者受入れに向けた、診療部長や専門訪問員による地域連携の強化

今後とも「みなさまにもっと信頼され、愛される好生館」を目指し、日々努力してまいります。

企画経営課
課長
剣 彰彦



新任
医師の
紹介

医師

12月1日付



麻酔科

医師
よしたけ
吉武 みお
美緒

案内板表示灯を新設しました

10月1日より、館内玄関前にメディカルナビタ(案内板表示灯)を設置しました。

来院された方々の利便性向上と地域医療連携の推進を図ることを目的として、当館の共同利用登録医情報、地域の医療機関の所在地情報、周辺案内図(地図)等をご案内しています。

また、患者さんが、タッチ式のサイネージを利用して連携医療機関を検索することもできるようになりました。患者さんに多くの情報を提供できるよう目指していきます。



仕事と妊娠・子育て・介護両立の支援制度説明会を開催しました

開催の経緯は、充実した好生館の支援制度を周知させることで、透明性・公平性を図ることです。11月14日から計3回にわたり、看護部主導で上記支援制度説明会を開催しました。初回は、一般職員だけでなく育児休業中職員や男性職員・所属長など66名が参加し、支援制度への関心の高さを再確認しました。説明会では、看護部で作成した“どの段階で、どの制度を利用出来るか”を分かりやすくまとめたリーフレットを紹介し、人事係より支援制度概要と留意点を説明しました。



好生館
シンポジウム

令和2年
2/7 19:00
20:45

定額
200円

会場
佐賀メディカルセンター
城内記念ホール

特別講演

「医療の構造改革：
変わるのは今だっ！」



講師
厚生労働省
医務技監
鈴木 康裕氏

● 佐賀県医療センター好生館
● 佐賀県立総合医療センター
● 佐賀県立中央病院
● 佐賀県立小児医療センター
● 佐賀県立がんセンター
● 佐賀県立老人保健センター
● 佐賀県立障害児医療センター
● 佐賀県立障害児福祉センター
● 佐賀県立障害児福祉センター
● 佐賀県立障害児福祉センター

申込方法

電子メールにて申し込みをお願いします。

申込受付期間：令和2年2月7日(金)19:00～20:45

申込受付先

〒840-0292 佐賀県佐賀市水ヶ江一丁目12番10号
TEL:0952-28-1195 FAX:0952-28-1196

好生館シンポジウムを開催します

このたび、保健医療分野の重要施策を一元的に推進するための統括的役割を担われている厚生労働省の鈴木医務技監をお招きし、シンポジウムを開催することとなりました。皆様の御参加をお待ちしています。

- 開催日時 令和2年2月7日(金) 19:00～20:45
- 会場 佐賀メディカルセンター 城内記念ホール (佐賀市水ヶ江一丁目12番10号)
- 講師 厚生労働省医務技監 鈴木 康裕氏
- 申込方法 お申し込みは、FAX又は電子メールで受け付けています。詳しくは、下記までご連絡ください。
- お問い合わせ先 佐賀県医療センター好生館 好生館シンポジウム事務局
TEL:0952-28-1195 (平日8:30～17:00)
E-mail:koseikan-sympo@koseikan.jp

外来医師一覽表

(2020年1月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎていた場合は、初診扱いとなります。

区		分	月	火	水	木	金
内科	総合内科	新患	原野 由美	竹下 千紘	松石 英城	原野 由美	竹下 千紘
		再来	松石 英城	松石 英城/原野 由美	原野 由美/竹下 千紘	松石 英城/竹下 千紘	松石 英城/原野 由美
	呼吸器内科	新患	担当医	担当医	休診	担当医	担当医
		再来	久保田 未央	加藤 剛	岩永 健太郎/小宮 奈津子	加藤 剛	岩永 健太郎/久保田 未央
	肝胆膵外科	専門外来	—	アレルギー・喘息	—	—	—
		中下 俊哉/村山 賢一郎	古賀 風太	大塚 紀子/中下 俊哉	大塚 紀子/村山 賢一郎	古賀 風太/野下 祥太郎	
	消化器内科	新患	島村 拓弥	高良 吉迪	松永 拓也	松永 拓也	高良 吉迪
		再来	富永 直之	緒方 伸一/富永 直之(化学療法)	富永 直之	高良 吉迪	島村 拓弥
	血液内科	新患	飯野 忠史	岡本 翔	横尾 眞子	近藤 誠司	飯野 忠史(第2・4)/岡本 翔(第1・5)
		再来	近藤 誠司/岡本 翔 /移転後20-7/27外来(午後)	権藤 久司/横尾 眞子	近藤 誠司/飯野 忠史	横尾 眞子/移転後20-7/27外来(午後)	権藤 久司
	腎臓内科	新患	松本 圭一郎	中村 恵	—	松本 圭一郎	中村 恵
		糖尿病代謝内科	吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	—
	腫瘍内科	新患	原田 陽平(派遣)	—	—	西岡 敦二郎(派遣)	—
		感染症(予約・紹介)	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美
	膠原病・リウマチ内科	午前(新患・再来)	—	末松 梨絵	—	末松 梨絵	—
		午後(再来)	—	—	末松 梨絵	—	末松 梨絵
	消化管内視鏡(責任者)	新患	緒方 伸一	中下 俊哉	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一
		再来	加藤 剛	—	小宮 奈津子	久保田 未央	—
	腹部エコー	新患	大塚 紀子 古賀 風太	*大塚 紀子 *村山 賢一郎 (*隔週交代)	古賀 風太 村山 賢一郎	中下 俊哉	中下 俊哉 大塚 紀子
		再来	—	—	—	—	—
透析	新患	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	
	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
小児科	午前(専門外来については小児科外来にお問い合わせください)	アレルギー外来	内分泌外来	循環器外来/内分泌外来	—	血液外来	
	午後(完全予約制)	アレルギー外来 乳児健診 予防接種	神経外来/内分泌外来 予防接種/循環器外来	循環器外来/内分泌外来 予防接種 代謝・内分泌外来(第2・4)	1ヶ月健診 腎臓外来(第1・3)	アレルギー外来 心身症外来(第3) 血液外来(第1・3)	
循環器内科	午前	江島 健一 堤 孝樹	吉田 敬規 中村 郁子	江島 健一 堤 孝樹	中村 郁子 吉田 敬規	三上 剛 酒見 拓矢	
	不整脈外来(完全予約制、新患は水曜午前のみ)	午前 午後	— —	(新患)担当医 (web予約)担当医	— (web予約)担当医	— 本田 修浩	
	ペースメーカー外来(午前・予約制)	—	—	担当医	—	—	
	心臓弁膜症外来(午後)	—	担当医	担当医	担当医	—	
精神科	午前	検査	心カテ	心カテ(午前・午後)	心カテ	検査	
	午後	—	—	—	—	—	
放射線科	放射線診断・IVR	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	
	放射線治療	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	
脳神経内科	午前	新患/再来	高島 洋	高島 洋	上床 希久	高島 洋	
	午後(専門外来(完全予約制))	もの忘れ外来 パーキンソン病外来	— —	— —	— 高島 洋	— —	
脳血管内科	午前	上床 武史	杉森 宏	東 英司	上床 武史/日高 壮意	杉森 宏	
	緩和ケア科	午前(再診) 午後(新患)	完全予約制	—	—	小杉 寿文/石川 亜佐子 久保 麻悠子/弓場 智子	
禁煙外来	午後	完全予約制	—	久保田 未央/小宮 奈津子(14:30~16:30)	江島 健一	寺崎 泰宏(14:30~16:30)	
	新患 再来	田中 聡也 佐藤 博文	久保 洋 平木 将紹	奥山 桂一郎(第1・3・5)/佐藤 博文(第2・4)	池田 貯 奥山 桂一郎	平木 将紹 田中 聡也/佐藤 清治	
外科	消化器外科	化学療法室	—	—	佐藤 博文(第1・3・5) 中村 覚肅(第1・3・5) 奥山 桂一郎(第2・4) 池田 翔大(第2・4)	—	
		新患 再来	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	中村 覚肅	北原 賢二
	乳腺外科	新患 再来	—	手術	白羽根 健吾/服部 正見	手術	白羽根 健吾/服部 正見
	呼吸器外科	新患 再来	手術	寺崎 泰宏	手術	宮本 詩子	手術
小児外科	新患 再来	村守 克己 瀧田 洋	—	手術	宮崎 航	瀧田 洋 村守 克己	
	手術	—	手術	—	—	—	
眼科	午前	手術	佐々 由季生	手術	佐々 由季生	佐々 由季生	
	午後	検査	手術	検査	手術	清水 瑞己/高木 宣典	
産婦人科	午前	婦人科 産科	金井 督之/八並 直子 室 雅巳/中山 幸彦	安永 牧生/中山 幸彦 室 雅巳/中川 拓也	手術日 (急患のみ担当者)	安永 牧生/中川 拓也 室 雅巳/金井 督之	
	午後	婦人科(紹介・予約) 産科(紹介)	手術日(急患のみ担当者) 室 雅巳	金井 督之 室 雅巳	手術日 (急患のみ担当者)	室 雅巳	
(14:00~16:00) 午後の診療枠は紹介状のある新患あるいは予約のある再来患者のみです。							
耳鼻いんこう科	午前	手術	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	手術	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	
	午後	—	回診・検査	—	回診・検査	回診・検査	
泌尿器科	午前	徳田 倫章/諸隈 大 早川 祐輔/中村 友哉	徳田 倫章/諸隈 大 早川 祐輔/近松 惣太郎	手術	徳田 倫章/諸隈 大 早川 祐輔/中村 友哉	手術	
	専門外来	腎移植	腎移植	—	腎移植	—	
歯科口腔科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	
	形成外科	午前 午後	原田 慶美 外来手術	手術	回診 フットケア外来	手術 外来手術	
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	
	整形外科	一般整形 脊椎	塚本 伸章/岡 和一郎 松下 優/北出 一季 林田 光正	手術	前 隆男/小宮 紀宏 松下 優 林田 光正/馬場 寛	手術 岡 和一郎 馬場 寛	
脳神経外科	午前	松本 健一	井戸 啓介	溝上 泰一郎	手術	松本 健一	
	午後	手術	内藤 光三 里 学	手術	川崎 裕満 里 学	手術	
心臓血管外科	午後	—	回診	—	—	—	
	一般	権藤 久司 高島 洋	井之口 香映子 松本 健一	平原 健司 杉森 宏	権藤 久司 上床 武史	井之口 香映子 高島 洋	
人間ドック	脳ドック	—	—	—	—	—	
	心臓ドック	—	—	—	—	—	
看護専門外来	ストーマ・床ずれ・失禁(完全予約制)	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	